

鹿屋 串良 吾平

芸術の秋を満喫

KANOYA KUSHIRA AIRA

第 37 回鹿屋市文化祭

11月3日～5日まで、市文化会館及び市中央公民館で開催されました。



市文化協会の会員や市民が舞踊や演劇などの日ごろの練習の成果を舞台発表したほか、生け花や書道などの展示発表が行われました。

第 35 回串良町文化祭

11月2日～3日まで、串良町公民館及び別館大ホールで開催されました。



串良商業高校吹奏楽部の演奏や、三味線などの舞台発表をはじめ、ひょうたんに文字を入れた置物などの作品展示も行われました。

第 30 回吾平町文化祭

11月1日～3日まで、吾平振興会館大ホールで開催されました。



フラダンスなどが舞台発表を盛り上げたほか、生涯学習講座生が作成したトールペイントなどの作品展示もありました。

鹿屋



錦江湾帆船クルージングを開催

11月2日～4日、鹿屋港に大阪市所有の帆船『あこがれ』が寄港し、錦江湾帆船クルージングが開催されました。

期間中、実際に航海をしながら帆上げ作業など行うセイルトレーニングやイルミネーションの点灯が行われたほか、鹿屋市漁協みなとまつりと同時開催の一般公開では、多くの人々が訪れ、帆船の見学や写真撮影、出店での買い物などを楽しんでいました。

輝北

輝北町保健福祉・生涯学習大会を開催



11月1日、輝北体育館で輝北町保健福祉・生涯学習大会が開催されました。

当日は、輝北町の最高齢者や米寿の人などの表彰が行われたほか、記念講演では女優の石井めぐみさんが、障害をかかえた長男が急逝した悲しみを乗り越えた自身の体験を基に講演。参加者は熱心に聞き入っていました。また、輝北コミュニティセンターでは戦没者追悼式も行われました。

鹿屋



定住相談窓口を開設

11月1日、鹿屋市役所別館の市民総合相談室に鹿屋市定住相談窓口が設置されました。

これは団塊世代の方々をはじめとする鹿屋市へのイターンやUターン希望者の相談に応じようと設置されたもので、土地や住宅、雇用などに関する様々な情報を、きめ細かく提供します。

【問い合わせ】

市民総合相談室  
0994-31-1169

輝北 星のふるさと輝北まつり 2006

11月4日と5日の2日間、輝北運動場で星のふるさと輝北まつり2006が開催されました。4日は前夜祭として星空歌謡コンテストを開催。参加者が自慢ののどを披露しました。また、5日の本祭では、特産品の販売をはじめ、輝北町文化協会による舞台発表やテレビキャラクターショーなど様々な催し物を開催。中でも祭りの最後に行われた人気お笑いコンビの『テツandトモ歌謡ショー』では、訪れた人たちが2人の軽快なトークと歌で笑いの渦に包まれていました。

KIHOKU



スターポーク試食コーナーに長蛇の列



星空歌謡コンテストで優勝した西前孝一さん



軽快なトークと歌で盛り上がった「テツandトモ歌謡ショー」



中平房棒踊り

吾平 第29回吾平町農業祭

11月5日、吾平町の吾平振興会館で、五穀豊穡を祝う第29回吾平町農業祭が開催されました。会場では、新鮮な農林産物などの展示即売をはじめ、鯉のつかみ取りやお楽しみ抽選会などのイベントが行われ、大勢の人が訪れました。また、会場となりの市営相撲場では、第108回宮下相撲大会が開催され、ちびっ子力士から高校生力士までの元気いっばいの取り組みに、大きな歓声があがっていました。

AIRA



地元産のさつまいもなどを使った重量当てクイズ



ストローを使って行われた牛乳の早飲み大会



鯉のつかみ取り大会



熱戦が繰り広げられた宮下相撲大会

鹿屋 肉牛枝肉共進会で  
グランドチャンピオン



11月17日、鹿児島県肉牛枝肉共進会でグランドチャンピオンを獲得した薬師五男さん夫妻（下堀町）が市役所を訪れ喜びを報告しました。同共進会は、11月13日に知覧町で開催。県内10地区から選ばれた80頭の枝肉が審査されました。受賞した枝肉は薬師さんが20か月にわたり丹誠込めて肥育したものです。販売会では4,782,700円（キロ単価9,010円）で競り落とされました。この栄誉に薬師さんは「夢が実現しました。これからも品質の高いきもつき牛を生産していきたい」と喜びを語りました。

鹿屋 ホルスタイン共進会で  
団体3連覇&グランドチャンピオン



11月13日、鹿児島県ホルスタイン共進会で団体3連覇を達成した大隅酪農業協同組合と経産牛の部でグランドチャンピオン（農林水産大臣賞）を獲得した竹ノ内哲哉さん（笠之原町）が、鹿屋市役所を訪れて喜びの報告をしました。同共進会は、10月28日に霧島市隼人町で開催。8部門に県内10地区から選ばれた86頭が出場し、体形や乳器の状態などが審査されました。この栄誉に同組合の戸塚組合長は「『大隅ここにあり』と示すことができた。竹ノ内さんは「この経験を生かし今後も頑張りたい」と、それぞれ喜びを語りました。

鹿屋『ドリーム・COW・トゥルー』  
で最優秀賞



11月13日、第57回日本学校農業クラブ全国大会の意見発表部門に出場し、最優秀賞（農林水産大臣賞）を受賞した久留須康裕君（鹿屋農業高校3年）が、市役所を訪れ喜びを報告しました。同大会は、全国の高校で農業を学ぶ生徒が、日ごろ取り組んでいる研究成果等を発表するもので、「農業高校の甲子園」とも呼ばれている大会で、久留須君は、『ドリーム・COW・トゥルー』と題して良質の肉を育てるためのビタミンAの管理方法などを発表。「優勝の経験を大事にして、これからも良い牛を育てていきたい」と喜びを語りました。

鹿屋 漁業の安全と豊漁を祈願



カンパチのつかみ取り大会



勇壮な漁船パレード

11月3日、鹿屋市漁業協同組合の市場で第3回鹿屋市漁協みなとまつりが開催されました。会場では、漁業の安全と豊漁を祈願した色鮮やかな大漁旗を掲げた20隻の漁船パレードをはじめ、体長約60cmのかのやカンパチのつかみ取り大会やカンパチのさばき方教室などを実施。また、先着300人には、カンパチの大名汁も振舞われ、大勢の家族連れなどでにぎわいました。

鹿屋 第30回鹿屋市農業まつり

11月22日・23日の両日、鹿屋中央公園で、秋の風物詩として知られる第30回鹿屋市農業まつりが開催されました。

会場では、名物の子豚レースをはじめ、新鮮な農林水産物の展示販売や舞台発表、園芸共進会などが行われたほか、鹿屋の食材にこだわった地場レストランもあり、悪天候にもかかわらず多くの人が訪れました。

また、市武道館では、『食（農業）を核とする地域の活性化を語る会』と題したシンポジウムも開催され、参加者は熱心に聞き入っていました。



名物子豚レースでは5頭の子豚に大きな声援がおくられていました



優秀作品が展示された園芸共進会



箱いっぱい野菜を購入



第30回を記念して開催されたシンポジウムには約180人が参加

串良 第31回農業収穫祭くしら黒土祭り

11月23日、串良平和公園で収穫の秋を祝う第31回農業収穫祭くしら黒土祭りが開催されました。

当日は、あいにくの雨に見舞われましたが、農産物を賞品として持てるだけ持って帰れる農産物獲得クイズをはじめ、新鮮な野菜や地元特産品の販売、黒毛和牛の焼肉試食コーナーなどもあり、どのコーナーも大勢の人でにぎわっていました。

また、お楽しみ抽選会では、カラーテレビなど豪華賞品が当たるとあって、当選者の名前が発表されるたびに、会場に大きな歓声があがっていました。



豪華賞品が当たって喜ぶ当選者



賞品の新鮮な野菜を両手いっぱいにかかえて持ち帰る農産物獲得クイズの回答者



新鮮な野菜などを展示販売



大人気だった黒毛和牛の焼肉試食コーナー

鹿屋 ツール・ド・おおすみサイクリング大会を開催



11月26日、かのやばら園を発着点に第6回「ツール・ド・おおすみ」サイクリング大会が開催されました。

大会は、大隅半島を一周するチャレンジコース（110km）と錦江町の神川大滝で折り返すファミリーコース（30km）で行われ、220人が参加。途中雨が激しくコースの変更もありましたが、参加者は大隅半島の自然を感じながら力強くペダルをこいでいました。

吾平 第35回吾平町駅伝大会を開催



11月26日、第35回吾平町駅伝大会が開催されました。

この駅伝は、吾平町内の10地区分館対抗で健脚を競い合うもので、今年はオープン参加を含む11チームが参加。選手たちは、雨が降りしきり中、11区間、19.2kmのコースを、沿道からの温かい声援を背に走り抜けました。入賞チームは次のとおり。

1位 = 中央町地区 2位 = 中央麓地区 3位 = 中央東地区

鹿屋 サンロード駅伝大会を開催



11月19日、鹿屋市役所を発着点に鹿屋地区の小学校区対抗「サンロード鹿屋駅伝大会」が開催されました。

大会には、鹿屋地区の小学校区から20チームが参加。小中高校生や一般の男女約460人の選手が参加して、15区間28.4kmでタスキをつなぎました。入賞チームは次のとおり。  
Aクラス1位 = 野里チーム  
Bクラス1位 = 祓川チーム

輝北 むらづくり交流会を開催



11月19日、輝北町の谷田運動公園で下諏訪原地区むらづくり交流会が開催されました。

これは、高尾小学校区の4町内会が平成16年度県むらづくりコンクールでの知事賞受賞を機に毎年行っているもので、約110人が参加。子どもたちによるからいももちづくりやグラウンドゴルフ大会などを行い、地元食材の芋煮を食べながら地域住民全員の交流を図り、楽しい時間を過ごしました。

吾平 肝属地区教育振興大会を開催



11月18日、吾平振興会館で平成18年度肝属地区教育振興大会が開催されました。

大会には約500人が参加。教育功労者の表彰や実践発表が行われたほか、「いつまでも生き生きと明るく生きる自分を育てる方法」と題して行われた講演では、タレントの岡部まりさんが「私たちは先人やふるさと、仕事仲間を支えられて生きています」と話し、参加者は熱心に聞き入っていました。

輝北 トライアルバイクで野山を疾走



11月12日、輝北うわば公園周辺でサザンクロスツーリングトライアル2006in輝北が開催されました。

ツーリングトライアルとは、急傾斜や障害物のあるコースでオートバイの操縦技術を競う競技。当日は、自然の地形を生かした約50kmのコースで行われ、県内外から45人が参加。小道や急斜面、沢などを華麗なテクニックで走り抜けると、観客から大きな歓声があがっていました。